



県下の強豪校と渡り合う ～県中学校駅伝競走大会に女子チーム参戦～

10月3日(金)に日居城野陸上競技場発着で標記大会が開催されました。本校からは女子チームが出場し、各地区予選を勝ち抜いた39校が健脚を競いました。



1走の菊池凜々さん(2年)が各校エースのそろった1区を21位で駆け抜け、2走の八重樫初奈さん(1年)は、数校が混戦状態のデッドヒートの中で必死に食らいつきました。3走の照井結衣花さん(1年)は、予選では出場しておらずデビュー戦となりましたが、落ち着いてタスキをつなぎました。4走の小原花夏さん(3年)は中学校最後のレースで最上級生の意地を見せて力走し、アンカーの小原ひまりさん(3年)が、キャプテンとして全員の心のこもったタスキをゴールまで運びました。

記録は52分29秒で34位という結果でした。花巻地区予選とはほぼ同タイムでしたが、県大会のレベルは高く、上位進出はできませんでした。それでも、地区予選後も朝に集まって練習を重ね、チームワークを大切にして取り組んだ成果は、十分に発揮できたと思います。1・2年生には、3年生の思いを胸に、来年度に向けて努力を重ねてほしいです。選手のみなさん、応援に駆けつけてくださった家族のみなさん、ありがとうございました。

世界にはばたけ！海外派遣研修へ出発

10月3日(金)に花巻市交流会館で、青少年海外派遣研修事業出発式が開催されました。本校からは2年生の浅沼和さんが、オーストリアのベルンドルフ市への派遣生として参加します。この日は、現地で行うプレゼンテーションを、市長をはじめとするご来賓や他の4地区への派遣生徒を前にして、堂々と発表しました。

和さんは10月8日(水)に花巻を出発し、現地の方々とコミュニケーションを図り多くを学んで、18日(土)に花巻に戻りました。



広い視野で学びを深める ～学年の計画に沿って、全校校外学習を実施～

10月7日（火）は、全校が一斉に校外学習へ出かける日でした。学年ごとに目的を持ち、計画を立て、事前学習を重ねて準備をしました。

1年生は、高村光太郎先生と宮沢賢治先生にスポットを当て、その生き方や考え方について学びました。高村光太郎記念館と高村山荘を見学し、観光ガイドさんから説明を受けながらメモを取るなど、熱心に学んでいました。宮沢賢治記念館では、多くの収蔵物に目を奪われ、宮沢賢治イーハトーブ館や童話村では楽しいひと時を過ごしました。

2年生は盛岡市内の専門学校をいくつかのグループに分かれて見学しました。説明を聞いたり体験を行ったりして、いくつか準備していた質問にも回答していただきました。県立美術館では本県ゆかりの芸術家の作品などを見学しました。その後、岩手県立大学を訪問し、説明を受けて施設の見学をさせていただきました。

3年生は、岩手大学を訪ねました。説明を聞いたり、広い学内を見学したりした後、昼食は大学の学食で、それぞれ好きなメニューを選んで頂きました。午後は、2年生と同様に盛岡市内の専門学校に出向き、グループごとに様々な体験に取り組みました。調理、公務員、ブライダル、外国語など様々な分野について学び、後日、学んだことを交流し合いました。

どの学年も、普段学ぶことのできない体験をすることができ、郷土を深く理解したり将来の夢を思い描いたりすることができました。

学習してきた内容は、25日（土）の文化祭で発表する予定です。お楽しみに。



戦後80年、花巻空襲について学ぶ

～博物館学芸員をお招きして～

10月10日（金）に1年生が、花巻市博物館の学芸員の出前授業で「花巻空襲」について学びました。戦後80年にあたる今年、博物館では多くの資料を展示して企画展を開催しました。その際の展示資料などもたくさん持ってきてくださり、丁寧に説明してくださいました。軍服や兵隊募集のポスター、空襲の弾丸で穴の開いた花瓶など、貴重な資料を見たり触れたりしながら、当時の状況について学びました。そして、平和を願う気持ちを新たにしました。

